

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和6年10月1日
事業者名:	宮島建設株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	本社屋に太陽光発電システムや効率的な設備を導入し、一次エネルギー消費量の削減を行っている	⑬気候変動に具体的な対策を、⑭海の豊かさを守ろう、⑮陸の豊かさを守ろう	令和6年度の年間一次エネルギー消費量を40%削減（令和2年度比）	指標	一次エネルギー消費量を削減
				目標	2030年度までにR2年度比45%以上の削減を達成
社会	地元中学校及び高等学校の職場体験を受け入れる	④質の高い教育をみんなに、⑧働きがいも経済成長も、⑩住み続けられるまちづくりを	令和5年度 中学校1校 高等学校1校 受入れ	指標	地元中学校、高等学校の職場体験受入れの継続
				目標	令和10年度まで中学校1校以上、高等学校1校以上受入れ継続
経済	勤怠管理の電子システムを導入やりモート会議の活用で、業務の効率化を推進する。	⑨産業と技術革新の基盤をつくろう、⑫つくる責任 つかう責任、⑰パートナーシップで目標を達成しよう	令和6年度より勤怠管理の電子システムを導入し、社員の残業時間を前年度より15%削減した。	指標	契約書の電子化推進
				目標	2030年までに官庁工事受注契約書の電子化率50%を目指す

ガバナンス	チェック	
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 重点項目について社内会議において共有及び進捗状況の把握と改善策の検討を実施している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 社屋壁面を利用したデジタルサイネージを活用して、宮島建設株式会社のSDGs 行動宣言及び活動内容を発信している。